世界の恒久平和を求め、

北朝鮮による事実上の長距離弾道ミサイル発射に抗議する声明

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、２０１６年２月７日に「人工衛星の打ち上げ」と称する事実上の長距離弾道ミサイル発射を行ったことを発表しました。これは国連安全保障理事会の決議を始めとする、国際社会の懸念と警告を無視して強行されたものであります。

このミサイル発射は、わが国のみならず、北東アジア地域、さらには国際社会の平和と安全、また人類に対する重大かつ深刻な挑戦でもあります。

板橋区は、１９８５年１月１日に、核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市となることを宣言した立場から、このたびのミサイル発射を断じて容認することはできません。

よって板橋区と板橋区議会は、北朝鮮に対し、国連安全保障理事会決議の完全遵守を求めるとともに、同国のミサイル発射に対して強い憤りをもって断固抗議します。

２０１６年２月７日

板橋区長　　坂本　健

板橋区議会議長　杉田　ひろし